

たも屋が新たに三条店をオープン 地域に愛されるうどん店に注目

超人気うどん店を展開する(株)たも屋(高松市 黒川 眞弓社長)は、県内5店舗目となる「たも屋三条店」を4月5日にオープンした。

運営は同社直営となる。

場所は、高松市三条町三二六一。大型ショッピングモールや商業施設が近隣にあることや、旧ファミリーマート三条店跡地であることから、気軽に立ち寄りやすく、新規顧客の来店も目立っているなど、好調なスタートを切った。

同店では、麺の温めはスタッフが

行っており、他店とはひと味違う「たも屋」の味を提供していくスタイルへと変更。

ロの字型の構造を最大限に活用し、料理の受け取りから食後の食器の返却までスムーズに行えるよう顧客の利便性にも考慮している。

他店舗との差別化を図りつつも、天ぷらやおにぎりなどのサイドメニューに加え、豊富な薬味(ネギ、シウウガ、天かす、ごま等)など、たも屋独自のサービスは健在だ。

また、たも屋 女道場(高松市南新町一―九)の圧倒的人気を誇る「カレーうどん(440円/小)」をはじめ、豊富なメニューが売り。

「たも屋のカレーは2度おいしい。最初はそのままとろつと、残りはかけだしをにかけてさらつと」の志向の逸品だ。

片柳裕次専務は、「地元一番の精神を会社全体で徹底し、今後も地域に愛される店づくりに取り組んでいきたい」と、方向性を述べた。

席数約70席、駐車場約25台完備。
営業時間 8時〜15時。年中無休。

